

# 一般社団法人 日本箱庭療法学会 第35回大会のご案内

## 大会テーマ

### 箱庭のリアリティー—空間・体験・こころ—

会期：2022年10月15日(土)・16日(日)

会場：鳴門教育大学 / Zoom

#### 第35回大会 準備委員長 今田 雄三 (鳴門教育大学)

このたび、日本箱庭療法学会第35回大会を2022年10月15日、16日に鳴門教育大学（徳島県鳴門市）およびZoomによるハイブリッド方式で開催の運びとなりました。ICTの発展に伴うSNSの普及、AIの実用化などにより私たちの生活や体験のあり様が大きく変化し、さらにコロナ禍で加速した感があります。変化の渦中において、何がリアルで何がリアルでないかといった基準も大きく揺らいでいます。そこで、今回の大会テーマは「箱庭のリアリティー—空間・体験・こころ—」としました。砂箱の中にミニチュアを使って表現される「箱庭」の世界は、現実には存在しないという意味ではリアルな世界ではありませんが、心理的には非常にリアルな世界です。また、見守り手の存在や、目の前にあって触れることのできる砂箱、砂、ミニチュア、それらとの間で生じる体験も非常にリアルなものです。ですが箱庭やそれをめぐる体験の持つ意味合いも変わりつつあるかもしれません。こうした切り口から箱庭の本質や今日的な意味を再考する機会になればと思います。

初日のシンポジウムは『私たちにとって「リアリティ」とは何か？—空間・体験・こころからみる深層と真相—』と題し、「水族館の文化史—ひと・動物・モノがおりなす魔術的世界」でサントリー学芸賞を受賞された関西大学文学部教授の溝井裕一先生と、陶板で西洋名画を原寸大に再現する特殊な技術を用い、特にシステーナ礼拝堂の天井画・壁画を空間ごとそのまま再現した環境展示というユニークなコンセプトで知られる、地元鳴門市の大塚国際美術館学芸員の富澤京子氏より基調講演を行って頂きます。さらに当学会の桑原知子先生と猪股剛先生による指定討論を通して、私たちのリアリティが再構築されるような、刺激的な体験がもたらされることが期待されます。

さらに初日の午前中には、12名の講師によるワークショップも開催されます。いずれのコースも、箱庭療法を中心とした臨床実践に関わる多様で大変興味深いテーマが設定されておりますので是非受講して頂ければと思います。

なお本大会では懇親会は行いませんが、新たな試みとして当日対面の会場において「交流会」を企画しています。対面参加には対面ならではの良さがあり、オンライン参加にはその利便性など大きな可能性をもたらしてくれるように思います。願わくば、対面とオンラインが両輪となり、これからの本学会の活動がさらに飛躍していく、新たな一歩につながることを祈念しております。

## 1. 大会概要

◆ 会 期： 2022年10月15日(土)・16日(日)

◆ 会 場： 鳴門教育大学 / Zoom

※本大会はオンサイト（鳴門教育大学）とオンライン配信（Zoom）を併用した、ハイブリッド形式にて開催いたします。

講師、事例提供者、研究発表者、司会・指定討論者は原則オンサイト（鳴門教育大学）となります。状況に応じて、全面オンライン配信になる可能性がございますのでご了承ください。

### ◆ プログラム

#### 1日目 10月15日(土)

9:00	9:30	12:00	13:15	16:45	17:00	18:00	19:00
受付	ワークショップ	休憩 理事会	シンポジウム	休憩	会員総会	交流会	

#### 2日目 10月16日(日)

9:00	9:30	11:30	12:15	14:15	14:30	16:30
受付	研究発表A	休憩 司会者・ 指定討論者 打ち合わせ	研究発表B	休憩	研究発表C	

#### ▶ 公開シンポジウム

テーマ 私たちにとって「リアリティ」とは何か？  
— 空間・体験・ここからみる深層と真相 —

基調講演 溝井 裕一（関西大学）  
富澤 京子（大塚国際美術館）

指定討論 桑原 知子（放送大学・京都大学名誉教授）  
猪股 剛（帝塚山学院大学）

司 会 久米 禎子（鳴門教育大学）

※本大会では懇親会は行いませんが、当日会場にて「交流会」を企画しています。

どなたでも（会員・非会員・一般）参加いただけます（参加費無料、申し込み不要）。食事はありませんが、みなさまと楽しいひと時を過ごせたらと思います。ぜひ気軽にお立ち寄りください。

## 2. 大会参加の申し込み（WEB）・参加費

### ◆ 参加資格

原則として、一般社団法人日本箱庭療法学会の正会員（以下、会員）であり、かつ、2022年度年会費を納入していることが必要です。年会費については、5頁「学会事務局からのお願い」をご覧ください。

ワークショップは非会員の方も参加できます（ただし、臨床心理士の有資格者、臨床心理学を学んでいる大学院生、臨床心理学およびその関連領域で実践的な仕事に従事されている方で、心理臨床事例に関する守秘義務を守れる方に限ります）。

なお、公開シンポジウムは、一般の方にもご参加いただけます。

### ◆ 手続き

#### 事前申込

- 1) 当会ホームページ (<http://www.sandplay.jp/conference.html>) および右記QRコードの申込フォームよりお申し込みください。※PC、スマートフォン対応

申し込みが完了しましたら、自動返信メールが送信されます。自動返信メールが届かない場合は、大会準備委員会 ([congress\\_jast@sandplay.jp](mailto:congress_jast@sandplay.jp)) までお問い合わせください。



- 2) 自動返信メールにて参加費の合計金額をご確認いただき、**2週間以内**に下記口座へ諸費用をお振り込みください。**お振り込みの際には、必ず参加者ご本人の名義でお手続きいただき、自動返信メール内に記載されている【受付番号】をお名前の前に必ずご記入の上、お振込みください（例：00001ハコニワタロウ）**。WEB申し込みと諸費用のお振り込みが当方で確認でき次第、参加手続きが完了となります。なお、振り込まれた諸費用は、研究発表が不採用となった場合の論文掲載料、写真掲載料以外は、事情の有無に関わらず返金いたしませんので、ご了承ください。

#### <ゆうちょ銀行から振り込まれる場合>

口座名：00920-0-310345  
加入者名：一般社団法人日本箱庭療法学会年次大会

#### <他金融機関から振り込まれる場合>

銀行名：ゆうちょ銀行 金融機関コード：9900  
店番：099 預金種目：当座  
店名：〇九九店（ゼロキユウキユウ店）  
口座番号：0310345

- 3) 参加者の皆様に事例発表内容に関して「**秘密保持に関する誓約書**」の提出をお願いすることになりました。誓約書をご提出いただけない場合は、大会への参加をお断りすることになります。また、誓約内容に違反された場合、大会参加資格の停止等の措置をとらせていただきますこと、あらかじめご了承ください。

誓約書の提出方法は、参加申込完了後に誓約書フォームへの入力画面に移動しますので、内容をご確認いただき必要事項にご記入ください。参加申込時に提出できなかった場合は、右記の「QRコード」の入力フォームにご記入いただき提出をお願いいたします。



- 4) 事前申込者には、9月初旬に発表論文集と名札（オンサイト参加者のみ）を送付いたします。オンサイト参加者は、名札を必ず持参し、直接会場へお越しください（受付は必要ありません）。

### 当日参加

できるだけ事前申込をお勧めいたしますが、**オンサイトでの参加に限り**、当日参加も受付いたします。  
ワークショップとシンポジウムは定員に余裕のある場合のみ当日参加できます。  
当日参加の受付時間と場所は下記のとおりです。

日付	プログラム	受付時間	受付場所	参加資格
10月15日	ワークショップ	9:00～9:30	講義棟1階	会員、非会員
	シンポジウム	12:45～13:15	講堂	会員、非会員、一般
10月16日	研究発表	9:00～9:30	講義棟1階	会員のみ

### ◆ 参加費

参加費は、申し込み形態や参加項目に応じて以下の通りとなります。

申込項目		A	B
		7月31日迄	8月1日以降
会 員	ワークショップ参加	6,000円	7,000円
	大会参加（シンポジウム・研究発表）	8,000円	9,000円
非会員	ワークショップ参加	8,000円	9,000円
	シンポジウム	1,000円	

※「研究発表」および「ワークショップでの事例発表」を希望される方は、**2022年4月20日（水）**までに所定の手続きを完了させてください。

▶ **2022年7月31日までに参加申込がお済みの方は、** A の参加費をご納入ください。

▶ **2022年8月以降に参加申込をされた方は、** B の参加費をご納入ください。

大会参加（シンポジウム・研究発表）の方には、発表論文集1冊を配布いたします。別途必要な方は、1冊2,000円で当日販売いたします。

## 学会事務局からのお願い

会員の皆様におかれましては、平素より当学会の活動にご理解をいただきありがとうございます。学会事務局より、会員の皆様にご連絡とお知らせを申し上げます。

大会参加に先立ちまして、皆様には年会費の納入状況の確認をお願い申し上げます。会員の皆様は2022年度年会費をご納入いただくことが第35回大会の参加資格となっております。

2022年度の年会費自動引落は **5月27日(金)** に実施いたしますので、口座振替依頼書のご提出がまだの方は、**至急**事務局までご送付いただきますようお願い申し上げます。用紙がお手元にない場合は、お問い合わせください。

### ■口座振替未手続により、2021年度の年会費が未納の方■

2021年度の自動引落は完了しております。振込手数料をご負担の上、下記口座へご入金いただきますようお願いいたします。(年会費：9,000円/年)

振  
込  
先

三井住友銀行 備後町(びんごまち)支店 普通  
口座番号：1824037  
名義人：一般社団法人日本箱庭療法学会  
※ご氏名の前に会員IDをつけてお振り込みください。

なお、年会費の納入状況確認につきましては、学会郵送物のタックシール(宛名ラベル)にて確認することができます。

〒541-0047  
大阪市中央区淡路町1-1  
箱庭太郎様(ID:A2100001)  
21(0)

### 〈表記について〉

最下段の二桁の数字は西暦年度の下二桁を表し、「21(0)」となっている場合は、2021年度までの年会費が納入済みであることを示しています。

随時データを更新するようしておりますが、行き違いの際はどうかご容赦ください。ご不明な点などございましたら、事務局までお知らせください。

学会事務局へのご連絡はEメールにて承ります。

### 一般社団法人日本箱庭療法学会事務局

〒541-0047 大阪市中央区淡路町4-3-6 新元社内

E-mail : [office@sandplay.jp](mailto:office@sandplay.jp)

URL : <http://www.sandplay.jp/>

### 3. 研究発表の申し込み

研究発表を申し込む方は、以下の要領でお手続きください。なお、発表者は以下の3つの条件をすべて満たす必要があります。入会手続きおよび年会費納入がお済みでない方は、至急、お手続きをお願いいたします。

#### 【発表資格】

- 1) 発表者、共同発表者ともに会員であること。
- 2) 発表者、共同発表者とも2021年度までに一般社団法人日本箱庭療法学会に入会手続きが完了していること。
- 3) 2022年7月31日（日）までに2022年度までの年会費を完納していること。

#### 【発表形式】

本大会の発表形式は以下の通りです。

- 事例研究：1発表あたり討議を含めて2時間。
  - 基礎研究：1発表あたり討議を含めて1時間。
- ※すべて現地（オンサイト）口頭発表とします

本学会では、箱庭療法に関する研究発表以外に、遊戯療法、描画、コラージュ、夢分析など、イメージを主体とした心理療法に関する研究発表も対象といたします。

#### 【研究発表申し込み手続き】

- 1) 3頁「2.大会参加の申し込み」と同様の申込フォームよりお申し込みいただけます。「研究発表」のチェックボックスで「発表する」を選択いただき、発表形式、発表予定題目、共同発表者を入力、写真を掲載する場合は、枚数をお選びいただいた上で、2022年4月20日（水）までにお申し込みください。
- 2) 発表者は、発表要旨を発表論文集に掲載するため、1発表あたり論文掲載料1,000円、また、写真を掲載する場合は、1枚あたり写真掲載料500円が必要となります。他の諸費用と合わせて、指定口座にお振り込みください。
- 3) 発表申込者には、折り返し論文集掲載用書式と原稿執筆要領をお送りしますので、論文集の掲載原稿を大会準備委員会まで送付してください。締切は2022年5月18日（水）【必着】とさせていただきます。原稿の受領をもって、発表申し込みの受理といたします。
- 4) 研究発表の採否は、6月初旬に通知します。研究発表の採否、司会者、指定討論者は、日本箱庭療法学会第35回大会準備委員会によって決定されますので、あらかじめご了承ください。不採用の場合には、論文掲載料、写真掲載料は返金いたします。
- 5) 発表者には、8月初旬頃までに発表日程、司会者、指定討論者を通知する予定です。

## 4. 研修ポイントについて

日本臨床心理士資格認定協会「臨床心理士教育・研修規程別項」第2条(3)「本協会が認める関連学会での諸活動への参加」の通り、下記のポイントが付与されます。

- ・ ワークショップ受講+大会参加(シンポジウム・研究発表) = 4ポイント
- ・ ワークショップ受講+シンポジウム参加 = 2ポイント
- ・ ワークショップおよび研究発表での発表者には4ポイント

### 【研修証明書について】

- ・ オンサイト参加者：名札が研修証明書の代わりになります。
- ・ オンライン参加者：大会終了後、希望者のみメールにて研修証明書を発行いたします。ご希望の方は、3頁「2.大会参加の申し込み」と同様の申込フォームよりお申し込みください。参加確認の上、研修証明書を発行いたします。

### 【国際箱庭療法学会ポイント対象について】

ワークショップD、Lコースに参加された方はISST(国際箱庭療法学会)正会員になるために必要な「理論的トレーニング100時間」のうちの参加時間数として認定されます。ご希望の方は研修終了時に参加証明書をお申し込みください。ISST(国際箱庭療法学会)は世界の箱庭療法家が集い、学び合う場になっています。日本の箱庭療法への期待と関心も高まっています。

## 5. 託児について

会期中、会場(本部棟3階 第1会議室)にて有料で託児所を開設します。

委託業者：NPO法人 子育て支援ネットワークとくしま 一時預かり“すきっぶ・らんらん”  
<https://knet-tokushima.jp/>

対象年齢：2歳以上～就学前幼児

利用区分：(午前の部) 9:00～13:00頃 (午後の部) 13:00頃～17:00

利用料金：お子様お1人につき、4時間まで1,500円、4時間以上3,000円(税込)

飲食物：アレルギーの心配もありますので、各自でご持参ください。また昼食には対応いたしません。

保 険：万が一の事故、けがの場合は、委託先が加入している保険適用範囲で補償いたします。また、日本箱庭療法学会および第35回大会準備委員会は、事故の責任は負いかねますのでご了承ください。

申込方法：8月31日(水)までに大会事務局([congress\\_jast@sandplay.jp](mailto:congress_jast@sandplay.jp))にメールで以下の要領でお申し込みください。

メール件名「託児申し込み」①会員番号 ②保護者氏名・所属・連絡先(携帯番号含む) ③お子様の年齢・名前(ふりがな)・性別 ④保育希望日時 ⑤保育上の注意点(アレルギー等)

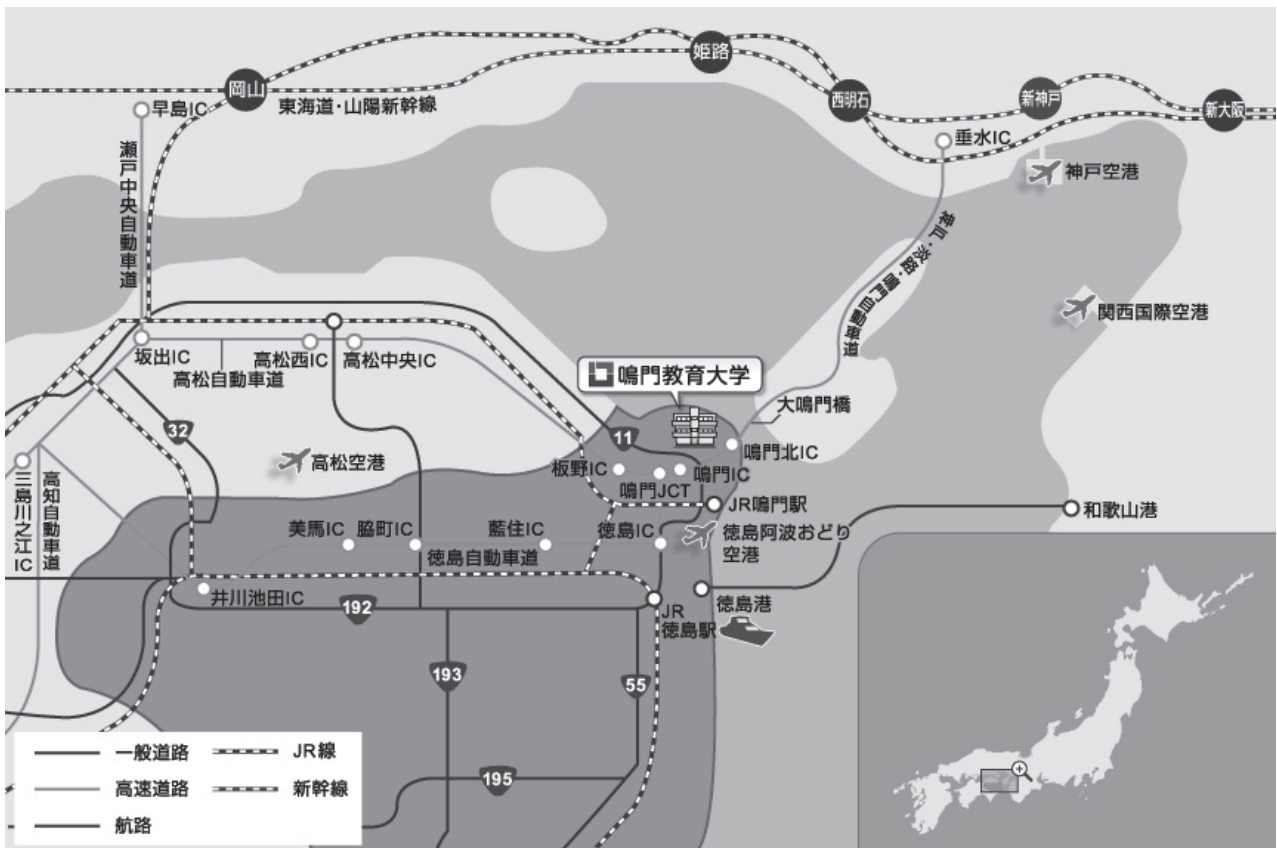
## 6. 昼食について

10月15日（土）・16日（日）分のお弁当を予約販売します（当日販売はありません）。両日とも1個1,000円（お茶付）です。当日、学内食堂・売店は閉まっております。また、会場周辺には飲食店・コンビニがございませんので、ご予約をお勧めいたします。予約される場合は、3頁「2.大会参加の申し込み」と同様の申込フォームよりお申し込みください。当日受け取り時には、「お弁当引換券※」をご提示ください。  
※お弁当引換券は名札と同時に郵送します。

## 7. 宿泊について

宿泊については、各自で手配いただきますようお願いいたします。

## 8. 会場へのアクセス



- 東京（羽田）～徳島【約1時間10分】
- 福岡～徳島【約1時間30分】



- 岡山～池谷（特急）【約2時間】～鳴門【15分】
- 高松～池谷（特急）【約1時間】～鳴門【15分】



- 京都～高速鳴門【約2時間30分】
- 大阪～高速鳴門【約2時間】
- 神戸～高速鳴門【約1時間30分】
- 岡山～高速鳴門【約2時間15分】

### < 県内の移動 >

JR徳島駅	徳島バス「鳴門教育大学」行	50分	鳴門教育大学
JR鳴門駅	徳島バス「鳴門教育大学」行	15分	
高速鳴門	徳島バス「鳴門教育大学」行 徒歩5分+バス10分		
鳴門IC北口	タクシー	10分	



**【鳴門教育大学へのアクセス】**

鳴門教育大学ホームページ (<https://www.naruto-u.ac.jp/access.html>) をご覧ください。



**【鳴門教育大学の駐車場】**

鳴門教育大学は、駐車場を無料でご利用いただけます。

## 9. 今後の予定

- 4月20日 研究発表およびワークショップ事例発表申込締切
- 4月下旬 研究発表およびワークショップ事例発表申込者に論文集掲載用書式と原稿執筆要領送付
- 5月18日 論文集掲載原稿締切
- 6月上旬 研究発表およびワークショップ事例発表申込者に採否の通知を送付
- 7月31日  A 参加費申込締切
- 8月上旬 発表者に発表日程、司会者、指定討論者についての通知を送付
- 9月初旬 大会、ワークショップ事前申込者に発表論文集（「大会参加（シンポジウム・研究発表）」にお申し込みの方のみ）・名札（オンサイト参加者のみ）を送付

※会員の皆様へのプログラム（冊子）送付について

今大会でも引き続き、プログラムをWebでの閲覧とさせていただきます。冊子での送付はございませんので、あらかじめご了承ください。

◆..... *Memo* .....◆

◆..... *Memo* .....◆

一般社団法人 日本箱庭療法学会  
第35回大会に関するお問い合わせ・連絡先

■一般社団法人日本箱庭療法学会 第35回大会準備委員会

〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748  
鳴門教育大学 臨床心理学領域内

E-mail: congress\_jast@sandplay.jp

H P : <http://www.sandplay.jp/conference.html>

※お問い合わせやご連絡はEメールでお願いいたします。

※お電話でのお問い合わせには応じられませんので、あらかじめご了承ください。